

第57回 素形材産業優良従業員表彰

(1) 優良従業員表彰 (30名)

(2) 久保田長太郎賞 (1名)

(3) 西村茂賞 (1名)

(1) 優良従業員表彰

受賞者	功績
豊永 隆浩 殿 日鉄ローゼス株式会社 製造部 製造工場	入社以来一貫して製造部製造工場溶解業務に携わり、特に電気炉の安定操業と若年層への技術・技能伝承に大きく貢献した。現在も溶解原料管理の係長を務めており、適切な原料配合と溶解プロセス改善を行い、ロール事業発展に寄与している。
吉田 泰正 殿 株式会社神戸製鋼所 鑄鍛鋼事業部	船舶に搭載される低速ディーゼルエンジン用クランク軸の表面加工技術、高精度検査技術を構築し、クランク軸の品質を大幅に改善させた。また、いち早く製造工程の最適化に数値解析技術を導入し、生産性を改善させた功績が顕著である。
菊池 昭裕 殿 株式会社オーネックス 東松山工場	入社以来44年間熱処理事業に携わり、生産業務や営業を歴任し、当社の発展に寄与している。温厚で明るい人柄から社内社外を問わず人望が厚く、客先との関係構築や後輩の指導育成に尽力し、社内でも模範とするところである。
鈴木 英二 殿 株式会社オーネックス 東松山工場	入社以来44年間熱処理一筋に邁進し、多くの功績を残している。東松山工場では主に高周波熱処理部門に在籍し、東松山工場の進展に多大な功績を納めた。現在も後進の育成に努めながら、業務に尽力し、部下からも絶大な信頼を受けている。
上西 好幸 殿 富士電子工業株式会社	30年間に亘り高周波金属熱処理作業に従事し、優れた指導力をもって現場を管理し、納期・品質において高い顧客満足度を得ている。豊富な知識から難解な焼入方案の相談に乗る事も多く、社内外からの信頼は厚い。後進の指導育成にも意欲的に取り組む姿勢は、熱処理業界の発展に大いに寄与している。
大和田吉明 殿 株式会社昭芝製作所 テクニカルセンター	入社以来一貫して、金属プレス用金型の設計から製作までの業務に従事し、金型製作の機械加工や組み立てのポイントを熟知した現場責任者として、技術の発展に大きく寄与した。人望も厚く、後輩技術者の育成にも尽力しており他の模範となっている。
植田 忠宏 殿 株式会社木村鑄造所 御前崎工場	浜岡工場（現御前崎工場）立上げから現在に至るまで、主力工場としての能力を最大限に発揮させるため、管理という立場で様々なニーズ・課題に対応してきた。管理部長として、人・物・金・情報を活かしながら、着実な成果に結びつけている。
三井所利晃 殿 株式会社神戸製鋼所 神戸総合技術研究所	鍛造実験業務に従事。特に恒温鍛造では金型設計から成形、冷却まで一貫して担当し、成形困難な難加工材を鍛造してきた。中でも金属間化合物の恒温成形は、航空機部品の製品化に大いに寄与した。また、卓越した技術・豊富な経験を活かし、後進の指導に精進する等功績は顕著である。
石川 敏史 殿 新東工業株式会社 幸田事業所	鑄造プラント用大型集塵機の据付工事指導員の第一人者として永年活躍してきた。技能に優れ、設備全体の工程を把握するとともに厳しい視点で安全指導を行い、社内外からの信頼度は極めて高い。豊富な経験を活かし、後進の指導にも熱心で他の模範となっている。
後藤 修二 殿 アイシン高丘株式会社 本社工場	鑄鉄鑄物のものづくりに35年従事し、溶解・造型・仕上げ工程の現場管理及び改善による生産性向上・不良低減・省エネルギー活動を推進し、事業に大きく貢献してきた。技能と指導力、改善力において一般従業員の模範となる人材である。
田中 宏 殿 森田鑄工株式会社 FM工場	鑄型が手作りから3次元データによる発泡スチロール模型へと変革していく中で、当社におけるCAD/CAMやNCマシンによる高精度・高効率な模型製作の草分け的存在として、方案の確立や技術の向上に取り組むと共に、FM工場長として後進の指導にも力を入れ、多くの優秀な社員を育ててきた。

木村 憲一 殿

木村可鍛株式会社

入社以来、造型部門に従事し、金型の方案改善による品質向上や後継者育成の教育・指導など将来へ向けての活動を進めている。また方案変更による軽量化改善を行い原価改善につなげ、新規受注品の獲得など事業の発展に貢献している。

若林 達也 殿広島アルミニウム工業株式会社
本地製造部

入社以来一貫して金型整備に従事し、職場の中心として業務を遂行してきた。新しい金型冷却方法にもいち早く理解、対応し、不具合を未然に防ぎ、金型に起因する不具合、トラブルを低減し、製造の生産性向上に大きく貢献している。

加藤 邦夫 殿伊藤忠セラテック株式会社
塩草工場

当社主力製品であるセラビーズ（人工鋳物砂）の生産性向上に製造課長として日々尽力し、セラビーズの製造を通し、高機能鋳物製造に貢献すると共に再生利用出来る特性から地球環境保護問題にも大きく貢献してきた。部長格昇進後は、市場拡大する3Dプリンター用鋳物砂の開発・製造方案策定に関与し製品化という成果を上げた。

谷川 基善 殿

株式会社大阪合金工業所

入社以来、各部署を経験後、業務部において原料や資材の調達業務に従事し、円滑な製造体制の構築に寄与し社内の信頼は厚い。また、部下の指導育成にも優れており、社内の人望も厚く、長年の経験を生かし部長として経営の中心となり活躍している。

土田 邦男 殿

株式会社大阪合金工業所

鋳造グループの経験を経て、現在、機械加工グループにおいて鋳物の仕上げ加工に従事し、鋳物製造全般に精通しており誠実な仕事ぶりで社内の厚い信頼を得ている。技術継承においても重要な役割を担い永年の経験を生かしグループ全体の核となって活躍している。

山之内一史 殿大太平洋特殊鋳造株式会社
直江津製造所

入社以来一貫して鋳鋼品の鋳仕上げ業務に従事し、職場のリーダー役として業務を遂行してきた。今までの業務経験から技術・技能面での信頼は厚く、遺憾なくその実力を発揮している。近年は後進の指導育成にも尽力し、上司からも部下からも頼られる存在である。

松山 佳智 殿株式会社東研サーモテック
生産本部

入社以来33年に亘り、営業職・製造職として主に生産管理・納期管理業務を担当し、工場の売上・収益向上に大きく貢献した。特に平成29年からは工場長として安全活動・生産効率の向上に取り組み活気ある職場造りと課員の育成に尽力した。

頼政 良則 殿友鉄工業株式会社
安佐工場

入社以来26年に亘り、溶解、造型、仕上工程と全工程の班長を務め、鋳造技術を習得するとともに、関係設備全般のメンテナンスにも対応できるスペシャリストとして活躍している。勤務態度も真面目で部下だけでなく、管理者からの信望も厚い模範的社員である。

佐藤 信二 殿福島製鋼株式会社
吾妻工場

入社以来、営業部門に従事し、その豊富な業務経験を活かし、客先からの信頼も厚く、後輩の指導育成にも尽力し、社業の発展に大きく寄与した功績は顕著である。

森岡 祥司 殿株式会社大亀製作所
丹原工場

入社以来、鋳造技術をはじめとして、鋳物製品のものづくりに取り組み、職場の核となり業務を遂行してきた。近年は、営業業務および経営を補佐する業務の責任者として活躍し、温厚な人柄で人望も厚く他の模範となっている。

新田 正吉 殿大和重工株式会社
本社工場

入社時には鋳鉄の小物（吉田工場）に従事し、造型作業から注湯までの一連した鋳造工程を担ってきた。その経験を生かし大物（本社工場）のかぶせ工程での組長を務めながら、社内では若手後継者の育成に努めてきた。又、現在は社外でもマイスターとして高校、専門学校に出向き今後の鋳造を担う若手の指導、育成に努めており、鋳造に携わる後輩の模範となっている。

受賞者

功績

川崎 忠則 殿

日本アドバンスロール株式会社
本社工場

入社以来、鍛造作業に従事し、長年の経験で培われた専門知識と卓越した技能を駆使し職場の生産性及び品質向上に寄与してきた。現在では、技能職の最高呼称である工師にも任用されており、全社の安全活動を含め包括的に全技能職を牽引し、後進の育成にも尽力している。

福田 利一 殿

日高工業株式会社
一里山工場

入社以来一貫して自動車部品等の金属熱処理に従事し、職場の核となり業務を遂行してきた。技術面での信頼は勿論、課長として部下をまとめて生産性を向上させ、豊富な経験を活かし、後輩の指導育成にも尽力し、他の模範とするところである。

木下 徹 殿

虹技株式会社

2015年まで作業長として部門の生産性・品質の向上および安全管理の徹底に寄与した。現在はその抜群の技能と経験を活かして後進育成に尽力しており、その姿勢は他の模範である。2016年まで10年間に亘り労働組合の執行委員長として指導力を発揮。労使関係の安定化にも大いに貢献した。

本館 文行 殿

株式会社大同キャスティングス
名古屋工場 製造室 製鋼チーム

永年に亘りマンガンクロッシングの機械加工作業に従事してきた。当作業は難加工性のため加工チップの損傷も激しく、加工状況に応じた対応が重要となるが、それに対し豊富な経験により、適切な負荷制御を行うことで、生産性の改善に寄与してきた。近年は溶解部門の業務で活躍している。

坂本 誠司 殿

住友電工焼結合金株式会社
製品開発部

粉末冶金の成形プレスダイセット・金型設計に長年従事してきた。複雑高難度成形や新技術活用の設計で業界の発展に寄与、製品開発業務では多くの自動車部品を世に送り出した。米国赴任等グローバルに活躍、その経験からのノウハウを集約し、後進の指導にあたっている。

仲西 寛美 殿

日立金属株式会社
安来工場

入社以来、一貫して溶解作業に携わり、高級特殊鋼製造に必須の再溶解作業の中心的存在として業務を行ってきた。現在は係長として職場運営や後進の育成にも尽力しており、特にESR(エレクトロスラグ再溶解)の品質安定化において高い功績を残しており、他の模範とするところである。

日下田茂夫 殿

日立金属株式会社
真岡工場

入社以来、球状黒鉛鋳鉄の検査業務に従事し、主として素材外観目視検査、超音波探傷検査、磁粉探傷検査の多種の検査技能を取得している。現在では各種検査指導の第一人者として、検査員の育成に多大な貢献をし、他の模範とするところである。

秋永 直美 殿

日立金属株式会社
九州工場

入社以来、鋳鉄品の整備係取業務に従事し、作業員としても高い技能を有するのみならず、現在も係長として、職場の取りまとめにも尽力している。係長の中でもリーダー的存在で、業務経験を活かして指導育成にも尽力し、他の模範とするところである。

(2) 第48回 久保田長太郎賞

受賞者名

会社工場名

石川 敏史 殿

新東工業株式会社 幸田事業所

(3) 第25回 西村 茂賞

受賞者名

会社工場名

豊永 隆浩 殿

日鉄ローレルズ株式会社 製造部 製造工場